

# 決算

# 64億円を検証!!



## 9月定例会(9月18日)

9月定例会は、2日に招集され、20日までの19日間の会期で開かれました。人事案件1件、条例改正4件、補正予算5件、平成24年度の会計決算6件の16議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。また最終日には、工事請負契約の締結1件、人事案件1件、意見書6件が追加提出され、いずれも原案のとおり可決・採択しました。

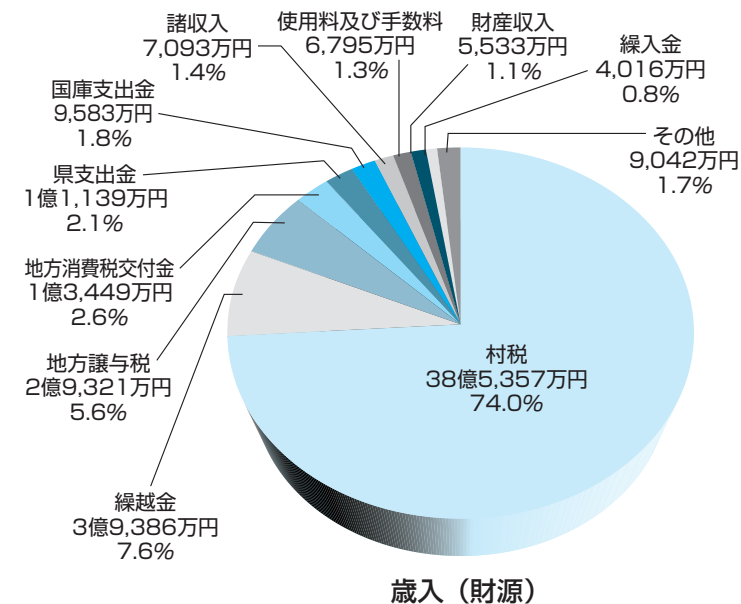
一般質問は、会期17日目(9月18日)に5人が当面する村政の問題をたどしました。

## 一般会計

### 質疑

**問** 決算書では数字しか分からないので、「概要と成果」で細かく理解しようとしている。表示の仕方を統一し、議員の知りたいものをきちんと表示してほしい。

**答** 統一性と言うことについては内部で調整を図る。「概要と成果」は決算書の説明資料として出しているので、ご理解いただきたい。やすらぎの里のサービス増築資金とは



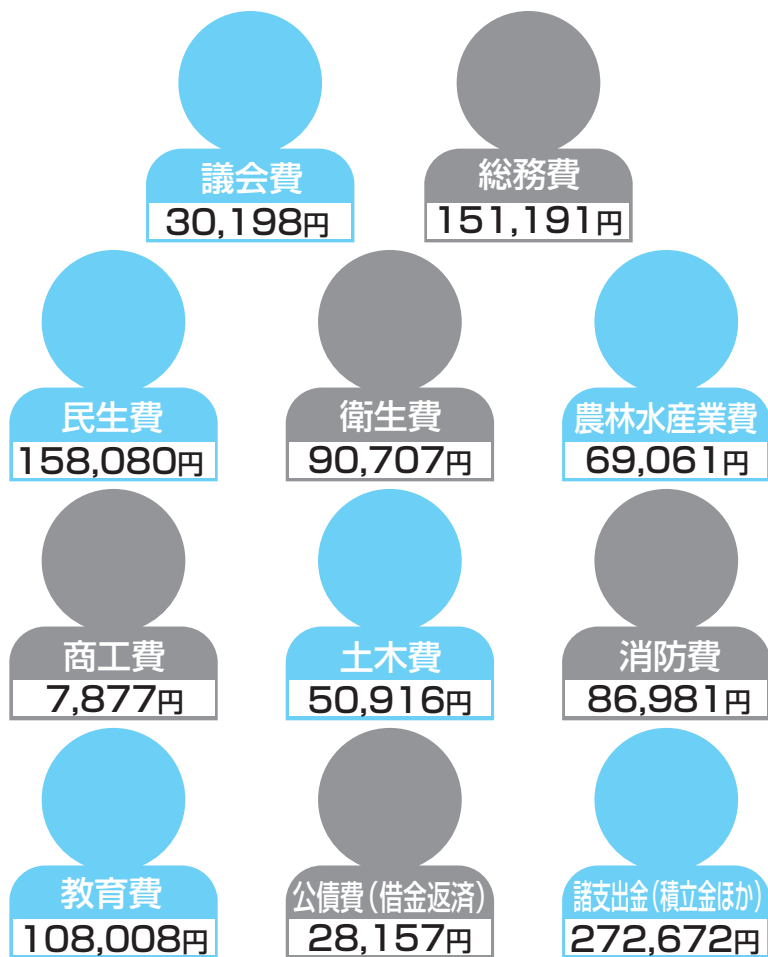
# 平成24年度

## 一般会計 特別会計



歳入（財源）	52億 714万円
歳出（使いみち）	49億1,409万円
差引額	2億9,305万円

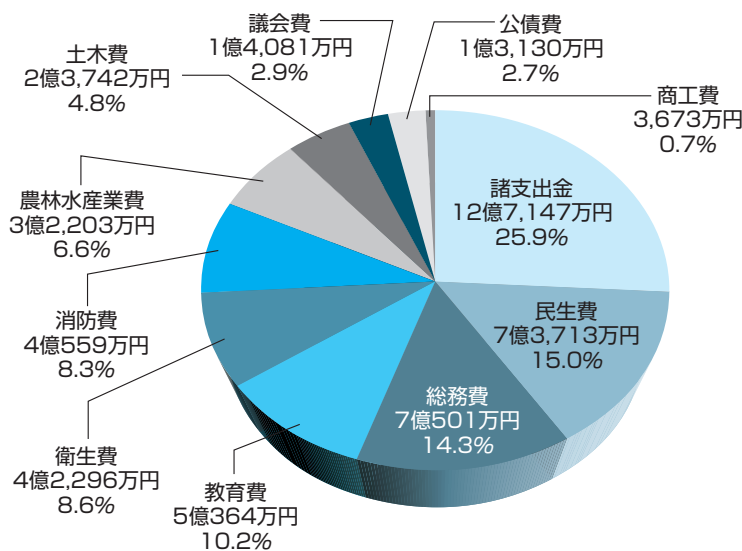
◆歳出総額49億1,409万円を  
村民(4,663人) 1人あたりにすると・・・**105万3,848円**



**問** 積立と約3億円の繰越  
**答** 麦の一反当たり1万円  
の転作補助金である。  
**問** 産地づくり対策補助  
金とは何か。  
**答** 増築資金としてか  
かったものを、20年か  
けて飛鳥村が援助する  
もの。  
**問** 何か。  
**答** 何か。

**問** があるが、貯金だけで  
なく国民健康保険など  
住民負担の軽減に使い  
えないのか。  
**答** 計画を持って基金を  
取り崩しながら村政を  
すすめるなければいけ  
ない。出来る限り標準化  
しながらやることは  
やっていきたい。

**問** 消防団員の退職報奨  
金というのは当初予算  
から提示できないのか。  
**答** 人数の確定が年度末  
にしかできないが、次  
年度からは当初に概算  
で組み、補正をする方  
法でやる。



歳出（使いみち）

討論

反対：橋本 渉議員

財政豊かな村であり、基金も88億円もある。国民健康保険税を安くしたり老人の医療費を無料化するなど、村民の負担軽減を進めるべきと考え反対する。

賛成：鈴木義男議員

安心・安全・安定の村づくりの推進に向け、事業計画に沿って執行されており、今後も最良な事業の推進と予算執行を望み、村民の生活環境の向上に努力することを願い賛成する。

(賛成7反対1で認定)

特別会計

(千円以下切り捨て)

決算額

会計名		歳入額	歳出額	差引額
国民健康保険		5億8,454万円	5億758万円	7,696万円
農業集落排水処理施設事業		1億4,934万円	1億4,597万円	337万円
土地取得		131万円	131万円	0万円
介護保険	保険事業勘定	3億5,176万円	3億5,004万円	172万円
	サービス事業勘定	50万円	49万円	1万円
後期高齢者医療		5,573万円	5,503万円	70万円

国民健康保険

質疑

問 繰越金と基金とで1億円の余裕がある。

規模が小さいため、高額な医療費の請求があると運営が大変ではあるが、もう少し住民負担の軽減をすることは出来ないか。

答 24年度はゆとりのある決算となったが、そうでない場合もある。

今の形でやっていくようご理解いただきたい。

討論

反対：橋本 渉議員

一般会計からの繰入れや資産割を安くするなどしており、他自治体よりは状況が良いが、実際には住民にとっては高いと感じる。税は抑えた方がよいため反対する。

賛成：村上雅之議員

毎年増加傾向にある医

療費と不安定な社会情勢を鑑みれば、住民の負担増は避けられないが、今以上の住民負担を増やさず、堅実な国保財政を目指し努力することを願い賛成する。

(賛成7反対1で認定)

介護保険

討論

反対：橋本 渉議員

介護保険制度が導入され、福祉サービスは低下し住民負担も増大している。負担を支払えないためにサービスを受けられない状況があるため反対する。

賛成：村上雅之議員

この会計は主に保険給付費であり、その額は毎年度微増状態である。今後も適切な運営と要介護者に対するサービスの提供を通じ、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を営めることを願い賛成する。

(賛成7反対1で認定)

土地取得

討論

反対：橋本 渉議員

飛鳥村は財政が豊かで特別会計を持たなくても一般財源で十分やれると考え反対する。

賛成：鈴木義男議員

安心・安全・安定の村づくり推進のため適切に執行されており、今後も

最良な事業の推進と予算

反対：橋本 渉議員

この制度が始まり高齢者の負担が増大している。受けたい医療が受けられない場合もあり、一般の人との差別化が進んでいるため反対する。

賛成：村上雅之議員

この会計は高齢者の保険料を広域連合に納付するための会計であり、高齢者が安心して医療を受けるための制度である。今後も事業の充実や高齢者の方々に制度に対する理解を深めていただくことを願う賛成する。

(千円以下切り捨て)

基金名		平成24年度末現在高
財政調整基金	現金	35億3,316万円
地域整備基金	現金	42億7,485万円
減債基金	現金	2,761万円
人材育成基金	現金	5億1,000万円
地域福祉振興基金	現金	1億3,540万円
国民健康保険 支払準備基金	現金	3,092万円
	不動産(土地 雑種地)	4,514.00㎡
土地開発基金	現金	3億928万円
介護給付費準備基金	現金	3万円
基金合計	現金	88億2,125万円

(賛成7 反対1で認定)

## 監査委員の決算審査意見

平成25年7月17日から7月30日にかけて監査委員若菜政見氏、伊藤秀樹氏により、決算審査が行われました。

一般会計、特別会計、土地開発基金の運用状況を審査した結果をまとめ、8月26日に意見書として村長に提出しました。

### 審査の結果および意見

平成24年度一般会計、特別会計の歳入歳出決算に関する調査は関係法令に準拠して作成されており、決算計数は関係帳簿及び証拠書類と照合した結果誤りのないものと認められました。また、基金の運用状況を示す書類の計数についても特に問題とする事項はありませんでした。本年度は人事異動によって異動された担当者が多いにもかかわらず、監査業務の細部にわたり明確な説明を得ることができました。

歳入面において、長引く景気低迷により今後も収入未済額が増加することが懸念されますので、徴収率向上のため不断の努力を期待します。

備品管理については、近日、変わろうとするバランスシート化に向けて事務が進められていますが、今後とも各部局間が協力して進めていただきたい。昨年引き続き各部局間において新しい技術の導入や新しい取り組みへの意欲が希薄で遅れを感じました。職員が他市町村で進んだ事業、素晴らしい事業をしている自治体や企業の研修会や展示会等に参加し情報を取り入れ、研鑽を積むことができない環境づくりが必要と考えます。

第4次総合計画の重点施策であります新住宅地・安心して出産や子育てができる支援体制・一時避難施設の整備を進められ、安全で活力のある村として存続

することを願うと同時に、行政執行の見直しと効率化の徹底による財源確保に取り組むほか、時勢にあつた経費削減の方針や仕組みの検討をされるよう要望して審査の結びとします。

審査意見より(要旨)



意見書を村長に手渡しする委員